

特定非営利活動法人

# 日本ソーシャルワーカー協会

## \* 社会福祉公開セミナー \*

### 1. 趣 旨

近年の社会保障・社会福祉の状況の変化は著しいものがある。年金問題をはじめ後期高齢者医療制度、障害者自立支援制度など財源問題をめぐって政治問題化し、不透明な政治状況の中で国民はその行方について重大な関心を寄せている。

このような中で、これらの制度を活用して援護を要する人々への自立支援を図るソーシャルワーカーとしての社会福祉士法が改正され、その養成カリキュラムが大幅に改正され、総合的なジェネラルソーシャルワーカーを目指す内容となった。

また、今春には公私協働を軸とした基礎自治体を基盤とした地域福祉のあり方も示され、ますますソーシャルワーカーへの国民の期待は高まりつつあり、このため社会福祉の明日をめざすソーシャルワーカーとして必要な最新の動向を学び、会として取り組むべき活動のあり方を学ぶ機会とする。

2. 日 時：2008年9月6日(土) 13:00～16:00

3. 場 所：ホテル機山館(文京区本郷4丁目37-20) Tel: 03-3812-1211

### 4. 内 容

開会挨拶 NPO法人 日本ソーシャルワーカー協会会長 鈴木五郎

研修講座 : 「明日の地域福祉のあり方」 13:10～14:30

講師; ルーテル学院大学 教授 和田敏明氏

厚生労働省の社会援護局長の私的諮問機関である「これからの地域福祉のあり方研究会」から、本年3月『地域における「新たな支え合い」を求めて - 住民と行政の協働による新しい福祉』という報告が公表された。この委員会の委員でもあり、長年、全社協で地域福祉の指導をしてきた和田教授に、この報告書が目指す意味と明日の地域福祉のあり方についての最新の動向を学ぶ。

研修講座 : 「明日のソーシャルワークと倫理的価値」

14:40～16:00

講師; 東海大学 教授 北島英治氏

ソーシャルワークが誕生して、約100年が経過しようとしている。

ソーシャルワークはケースワーク、グループワーク、コミュニティ・オーガニゼーションのそれぞれの分野の専門性と専門職の発展を踏まえつつ、統合的なジェネラルソーシャルワークの時代を迎えている。新しい社会システムづくりを目指した明日のソーシャルワークの主要な課題とは何か、問われるべき専門的価値とは何か、世界と連動したソーシャルワーカーの倫理的価値とは何かについて最新の動向を学ぶ。

5. 参加費(資料代を含む) 会員(日本ソーシャルワーカー協会) 無料

非会員 (学生500円、一般1000円)

## 6. 参加申込

8月末日までに、別紙申込書をFAXでお送り下さい。メールでも可。  
参加費は当日受付でお願いをします。会場に制約があるので定員になりましたらお断りすることがありますのでご容赦ください。

### 主催 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8番地 森山ビル西館4階401号室  
(Tel 03-5913-8871、Fax 03-5913-8872 E-mail [jasw@jasw.jp](mailto:jasw@jasw.jp))

後援(依頼中) (社)日本社会福祉士会、(社)日本医療社会事業協会、  
(順不同) (社)日本精神保健福祉士協会、

### 【ホテル 機山館の地図】



『社会福祉公開セミナー』 参加申込票

氏名		Tel : Fax : E-mail :
住所	〒	
所属		( ) で囲む) 会員 非会員 (学生、一般)

上記申込票に所定の事項をご記入の上、FAX 送信をお願い申し上げます。  
(郵便、E-mail も可)

締切日： 平成 19 年 8 月 29 日 (金)

FAX : 03 - 5913 - 8872

E-mail [jasw@jasw.jp](mailto:jasw@jasw.jp)